

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎ 0968 (24) 6630

SL人吉写真展「花緑夕川ーかるくゆうせんー」 青山昌充
期 間 ～5月6日(水)祝

SL人吉として復活して満5年、桜や菜の花、新緑、田んぼ、秋の夕日、球磨川など、写真として表現しています。

航空写真展「SKY STREAM」 井上賢一郎

期 間 5月8日(金)～24日(日)

四季折々の優美な空に、鉄のくじら（飛行機）が泳ぎ行くさまは見事なものです。皆さんのご来館を心よりお待ちしております。

まちかど資料館企画展「菊池川流域の隠れ切支丹遺跡展」
期 間 ～7月26日(日)

豊後と高瀬を結ぶキリシタンルートの近辺には、十字刻印の墓跡が点在しています。菊池に密かに安置されるキリシタン墓碑群はまさにミステリアス。今回は菊池キリシタン史的一幕を展示します。

開館時間 午前9時～午後5時

※休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎ 0968 (23) 1155

石井岳城と仲間たち 異色作家六人展

期 間 4月28日(火)～5月6日(水)祝

米粒に般若心経を書き上げるミクロ工芸、ベッ甲工芸、染色、図案、木の器、和アート、自遊書などさまざまなジャンルの作家が共演します。



絵手紙展

期 間 5月9日(土)～24日(日)

絵手紙教室1年間の取り組みの発表です。「ヘタでいい、ヘタがいい」の小池邦夫の絵手紙教室。日々の暮らしに感動し、交流の相手にポストイン…。楽しい暮らしの一コマをご覧ください。

開館時間 午前9時～午後6時

※期間中の閉館日はありません。



中学校は、「きくちふるさと水源交流館」と名前を変え交流施設として活用されていることをご存知ですか。自然・農業に関わるものから郷土料理などさまざまな体験を提供。レストランは食事のみの利用もできます。懐かしい雰囲気の木造校舎の教室は研修会や展示会などに、グラウンドや体育館はスポーツ合宿やレクレーションなどに利用されています。



最近韓国で話題のこの映画は、江原道の山村に住む98歳のおじいさんと、89歳のおばあさんの恋人同士のような日常を撮ったドキュメンタリー映画である。昨年11月末に封切りされると大きな話題となり、479万人という脅威の動員数を記録した。この老夫婦は、春には花をお互いの髪にさして褒め合う。夏には小川で水を掛け合って子どものように遊ぶ。秋には落ち葉を投げ合いいたずらをし、冬には雪合戦をしたり雪だるまを作ったりする。こうして幸せに過ごした歳月がおよそ76年。4分の3世紀以上の愛を守り抜き、観客に大きな感動を与えた。おしどり夫婦の秘訣は4つある。まず相手に何かをしてもらいたいときははっきりと伝え、責めたり傷つけたり否定的なこととは言わない。映画の中で、おばあさんが真夜中に外のトイレに行くとき、「怖いからここで歌っていてください」とおじいさんをお願いする。おじいさん

は「嫌だ」とは言わず、夜中に大きな声でトイレの前で歌ってあげている。2つ目に、一緒に楽しむ時間を持つ。老夫婦は一年中共にいて毎瞬間を楽しむ。一緒に過ごす時間が長いほど愛も深まり、思い出も増える。3つ目は「悪かった。愛している。ありがとう」の気持ち伝えることを日常化する。お互いを大切にし、感謝をその時々交わす。映画では、おばあさんの冷たい手と痛めた膝を、おじいさんが息をかけて温めてあげると、「ありがとう。温まりました」と感謝している。4つ目に、積極的に愛情表現をする。老夫婦はどこに行くにもおそろいの韓服で、手をしっかりとつないで歩く。歩きながら野菊を取っておばあさんへあげる。そんなおじいさんにおばあさんは愛されていると感じる。この映画は、そばにいる配偶者が大切な存在であることを再度考えさせてくれる。夫婦愛を実践するのにお金、学歴、地位は必要ない。必要なのは今すぐ実行する「心」である。

ふるさと緑の便り
菊池グリーンツーリズム

問い合わせ先
きくちふるさと水源交流館
☎ 0968 (27) 0102

楽しい学び舎Ⅱ楽校

平成12年に閉校となった菊池東

韓国発見シリーズ④
こんこちは金です



韓国映画
「あなた、その川を渡らないで」

は「嫌だ」とは言わず、夜中に大きな声でトイレの前で歌ってあげている。2つ目に、一緒に楽しむ時間を持つ。老夫婦は一年中共にいて毎瞬間を楽しむ。一緒に過ごす時間が長いほど愛も深まり、思い出も増える。3つ目は「悪かった。愛している。ありがとう」の気持ち伝えることを日常化する。お互いを大切にし、感謝をその時々交わす。映画では、おばあさんの冷たい手と痛めた膝を、おじいさんが息をかけて温めてあげると、「ありがとう。温まりました」と感謝している。4つ目に、積極的に愛情表現をする。老夫婦はどこに行くにもおそろいの韓服で、手をしっかりとつないで歩く。歩きながら野菊を取っておばあさんへあげる。そんなおじいさんにおばあさんは愛されていると感じる。この映画は、そばにいる配偶者が大切な存在であることを再度考えさせてくれる。夫婦愛を実践するのにお金、学歴、地位は必要ない。必要なのは今すぐ実行する「心」である。



推薦団体代表者に
認定証が交付されました

認定番号	名 称	区 名	所在地	種別	文化財指定など
第ふるさと H26-1 号	菅原神社	稗方区	稗方	有形文化遺産	—
第ふるさと H26-2 号	くすべ地藏	富納区	泗水町富納	有形文化遺産	—
第ふるさと H26-3 号	七坪産神社 産さん滝	七坪区	西迫間	有形文化遺産	—
第ふるさと H26-4 号	下町菅原神社	下町区	隈府 342 番地 1	有形文化遺産	—
第ふるさと H26-5 号	下横道観音堂 (道場寺観音堂)	下町区	隈府 331 番地	有形文化遺産	—
第ふるさと H26-6 号	弁財天	上木庭区	木庭中尾	有形文化遺産	—
第ふるさと H26-7 号	神風連の志士 吉村義節の墓碑	立町区	隈府 246 番地 1	有形文化遺産	—
第特別 H26-1 号	迫間眼鏡橋 迫間滝 休み石	東迫間区	豊間	複合的遺産	市指定
第特別 H26-2 号	穴川神楽	穴川区	班蛇口	無形文化遺産	市指定
第特別 H26-3 号	鷹取城跡 (菊池十八外城)	染土区	龍門	有形文化遺産	市指定

第6回菊池市遺産認定証交付式

3月11日に開催し、推薦団体に対して認定証を交付しました。平成26年度は9団体から10件を推薦。菊池遺産認定審査委員会による審査の結果、全て菊池遺産として認定され、認定総数は122件となりました。

菊池遺産認定制度は、菊池の自然や伝統的な文化など、地域で大切にしてきた宝物を「菊池遺産」として認定するものです。今回は、稗方区推薦の「菅原神社」や富納区推薦の「くすべ地藏」など、市文化財などの指定はされていないが、地域で大切に守られている7件をふるさと遺産として認定。東迫間区推薦の「迫間眼鏡橋」や穴川区推薦の「穴川神楽」など、既に市指定文化財などに指定されている3件を特別遺産として認定しました。

シリーズ菊池遺産

(57)

問い合わせ先
☎ 0968 (25) 7250
企画振興課

人権・同和教育シリーズ(116)



問い合わせ先
☎ 0968 (25) 7209
人権啓発課

平成26年度菊池市人権フェスティバル出品作品

「詩の部」特選
みゆちゃん
戸崎小1年 なかむらさわ

みゆちゃんがやすんだよ
かなしいよ
みゆちゃんとぶらんこで
あそびたかったな
みゆちゃんとしよつに
いきたかったな
みゆちゃんといそ
したかったな
みゆちゃんがいないと
さびしいな
あしたみゆちゃんが
くるといいな

本当のこと

泗水東小5年 米田愛翔

学校は楽しい。
友だちと遊ぶ、話す。
いっしょに笑う。
いっしょにがんばる。

でも、そんな学校にも
つらい人がいるかもしれない。
いじめられ、
学校に行きたくないよ。
だれも、何も言ってくれない。
だれも助けてくれない。
ぼくだっていっしょに遊びたい。
ぼくだっていっしょに笑いたい。

一人ぼっちの人

さみしそうな人を見たら
「大丈夫？」
と声をかけよう。
みんな大切な一人。
勇気を出して声をかけられる自分
になりたい。

【標語部門】特選

増やそうよ

感謝の言葉と

思いやり

七城中3年 緒方美桜

聞いてみて

それでいいの？と

わが胸に

旭志川辺

小川しおり